

# 筑波大学附属病院 胚培養士急募

- 1 職名・人員 胚培養士（任期付常勤職員）・1名
- 2 職務内容 卵子・精子・胚の操作に関わる生殖医療の業務  
IVFラボや凍結物の管理  
(変更の範囲) 変更なし
- 3 応募条件 ① 胚培養士の職務経験や資格がある方（優遇します）  
臨床検査技師等医療関連国家資格の保有、経験年数に応じて厚遇します  
②令和7年度に大学・大学院（農学、獣医学、生物学、臨床検査学科等）  
を卒業見込みの方、またはそれ以前に卒業した方
- 4 勤務場所 筑波大学附属病院（つくば市天久保2-1-1）  
(変更の範囲) 変更なし
- 5 採用予定日 令和8年4月1日以降（※応相談）
- 6 応募書類  
(1) 履歴書（市販様式、写真貼付。連絡先としてPCのe-mailアドレスを記入）  
(2) 職務経歴書（A4版縦、横書き、任意形式、従事した期間・施設・業務内容を記載）  
(3) 日本卵子学会または日本臨床エンブリオロジスト学会の胚培養士資格証明書の写し  
[資格免保有者のみ]  
(4) その他、保有している免許の写し [免許保有者]
- 7 応募締切日 令和8年1月16日（金）必着 ※適任者が決定次第、募集を締め切ります。
- 8 選考方法  
(1) 第一次選考：書類審査  
(2) 第二次選考：面接試験（第一次選考合格者）  
※第二次選考の詳細は第一次選考合格者に別途お知らせします。
- 9 待遇等  
(1) 任期 採用日～令和9年3月31日（年度ごとの更新）  
※最長5年間まで雇用更新の可能性あり  
※更新の可否は予算の状況、業務の必要性、勤務成績により決定  
※無期雇用への登用評価制度あり
- (2) 勤務日 週5日（4週単位または1箇月単位の変形労働時間制）
- (3) 勤務時間 週38時間45分  
8時30分～17時15分（休憩1時間／実働7時間45分）
- (4) 休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始の6日間
- (5) 給与月額 規定により決定します（免許取得後の経験加算あり）  
(例) 臨床検査技師の場合 大学4卒 281,127円
- (6) 各種手当 賞与あり（6,12月）  
通勤手当、住居手当、扶養手当（規定に該当する場合に支給します。）、  
時間外勤務手当等
- (7) 退職金 支給あり（6カ月以上勤務の場合）
- (8) 有給休暇 年次休暇（年間20日付与。4月1日採用の場合採用時に20日を付与。）  
他に特別休暇（忌引、夏季、結婚、災害、ボランティア等）有り
- (9) 社会保険 文部科学省共済組合に加入。雇用保険及び労災保険適用有り

10 応募書類提出先 〒305-8576  
茨城県つくば市天久保2丁目1-1  
筑波大学病院総務部総務課人事・共済担当  
電話029-853-3514  
※応募書類送付の際には、封筒に「胚培養士応募」と朱書きしてください。

11 募集者名称 国立大学法人筑波大学

12 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙

13 そ の 他 ①応募書類の返却はいたしません。(この募集以外には、使用いたしません。)  
採用内定となった場合には、抗体検査(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、  
B型肝炎)をご自身で実施していただき、採用手続き時に提出いただきます。  
②平日の残業は少なく、休日勤務は比較的短時間です。  
③業務の閑期には、自主学習や研究等が可能です。  
また、胚培養士専門資格取得に対する病院の補助制度が利用可能です。  
④筑波大学内保育所や病院内病児保育施設の利用が可能です。